

各 位

上 場 会 社 名 株式会社 Success Holders
 代 表 者 代表取締役社長 CEO 谷口 雅紀
 (コード番号 4833)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 小松 未来雄
 (TEL 03-5786-3800)

中期経営計画の修正に関するお知らせ

2021年6月8日に「中期経営計画」を公表いたしましたが、2024年3月期の目標数値を修正するとともに、新たに2027年3月期までの目標数値を策定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 修正内容

(単位：百万円)

	2022年3月期		2023年 3月期	2024年3月期		2025年 3月期	2026年 3月期	2027年 3月期
	予想	実績	予想	当初計画	修正後	計画	計画	計画
売上高	1,772	1,557	709 (395)	4,443	956	1,490	2,047	2,557
売上総利益	-	537	167 (74)	1,802	222	380	566	749
営業利益	▲367	▲366	▲445	277	▲237	▲100	58	225
親会社に帰属する 当期純利益/ 当期純利益	▲385	▲417	▲366	257	▲257	▲120	38	205

*カッコ内はメディア事業分を控除した数値

2. 修正の理由

当社は1987年の設立以来、メディア事業を中核事業としてこれまで活動を続けてまいりました。しかしながら、近年のフリーペーパー・広告業界におけるスマートフォンやインターネット広告を利用した販促手段の多様化・拡大による顧客需要の変化や、新型コロナウイルス感染症拡大による市況の悪化などの影響を受け、メディア事業は苦しい経営状況が続いておりました。

2020年以降、抜本的な構造改革に取り組み、誌面配布エリアの縮小やコスト削減といった利益率の改善施策を試みてきた結果、2021年3月期には754百万円まで膨らんだ営業赤字を2022年3月期には366百万円まで圧縮することが出来ました。

しかし、足許の新型コロナウイルス感染症の拡大による当社の主要クライアントへの影響は引き続き不透明で、その収束は依然として見通しが立っておりません。

このような状況を踏まえ、当社にて今後の成長戦略について改めて見直した結果、市場の成長性やシェア、事業ボラティリティの高さといった点に鑑み、より大きな成長機会のある事業へリソースを集中投下することが企業としての成長及び株主の皆さまの利益に貢献できる最善の道であるとの結論に達したため、2022年5月19日付「メディア事業の譲渡に伴う会社分割による子会社設立及び当該子会社の株式譲渡契約書締結に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、メディア事業の株式譲渡を決断いたしました。

それに伴い、メディア事業はこれまで当社の売上高の大部分を担う事業であったことから、2021年6月8日付で公表しておりました2022年3月期～2024年3月期に係る中期経営計画について、抜本的な修正が必要であると判断いたしました。

今回の修正内容につきましては、前回の計画対比売上、利益ともに大きく減少した数字となっておりますが、メディア事業を継続した場合には、当初計画を下回る計画となる蓋然性が高いと判断し、現時点で実現可能性の高い水準を改めて引き直した結果であります。

新たな計画の達成に向けては、引き続き高い成長性を誇るIT人材派遣市場のニーズをとらまえ、派遣人材の確保に積極的に投資を継続することで将来の収益源となる人材の基盤を固めていくことが最も重要であると考えております。

また、多様なニーズを抱えるIT人材派遣の中でも、とりわけ高いスキル・経験が必要とされる高単価の案件の受注を増やすべく、取引先の開拓や高付加価値人材の輩出に向けた人材育成にも並行して取り組んでまいります。

加えて、上場企業であることの利点を活かした機動的な資金調達や資本業務提携、M&Aといった取り組みも引き続き検討、実行に移していくことで、計画の確実かつ早期の達成を図ってまいります。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上